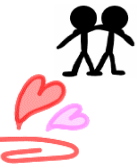




絆 きずな



令和8年 5月1日発行

新学期が始まり、もうすぐ一か月。新しいクラスの仲間、新しい担任や教科担任との新しい学校生活の中で頑張りすぎて疲れていませんか。困っていることはありませんか。もし何か不安や悩みなどがあれば、一人で抱え込まずに友人や家族、または先生など話しやすい人に話してみましよう。自分の思いを話すことで気持ちの整理ができ、解決の糸口が見つかることもあります。北舎1階東にある「ほっとプレイス」に足を運んでみてもよいかもしれません。「ほっとプレイス」の利用は原則保健室のルールと同じです。そこには教育相談系のスタッフが常駐しており、スタッフ一同みなさんが安心して学校生活を送れるよう一緒に考えていきたいと思っています。何か困ったことがあるときは気軽に声をかけてください。



心に残った言葉

「Tomorrow is another day.」

佐賀あゆみ 教頭先生

アメリカの小説家マーガレット・ミッチェルの小説『風と共に去りぬ (Gone With the Wind)』の名言で、映画では主人公スカーレット・オハラが最後に口にしたセリフです。直訳すると「明日はまた別の日」という意味で、「明日は明日の風が吹く」と訳されます。「今日の失敗や悩みを引きずらず、前向きにいこう」「明日はまた新しい機会がある」というニュアンスをもちます。小さいことにくよくよする人にとっては、ちょっと気持ちが楽になる(かもしれない)言葉です。元プロ野球監督もインタビューで使っていたそうです。私は、仕事を先延ばしするときの言い訳でこの言葉を使います。

「恕(じょ)」

藤田真美 先生

『論語』に出てくる言葉です。子貢が孔子に「一言で生涯行うべき教えはありますか」と尋ねた時に孔子が「其れ恕か。己所不欲、勿施於人」と答えました。これは「自分が望まないことを他人に施してはならない」という教えて、「恕=思いやり」と紹介されます。

私が高校生だった時の学級目標でした。今でも大切にしている言葉です。誰もが新年度を迎え、新しい環境になり、戸惑うこともあると思います。そんな時だからこそ、「一瞬立ち止まり、相手の立場を想像する」ことを大切にしてみてください。



スクールカウンセラーについて

みなさんの悩みを相談できる機会を設けています。

※予約制です。担任または「ほっとプレイス」に気軽に声をかけてください。



【5月、6月の予定】

5月 20日(水)、6月 3日(火)、6月 17日(水) ① 15:20~16:00 ② 16:00~16:40